

つなげよう!
まもろう! あomorいのかわとみち



青森河川国道ニュース



お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577
平成20年 10月 1日(水) 第53号

ご意見は
こちらまで

川の防災巡回パネル展



S33 剣吉橋崩落(馬淵川 南部町)



S33.8 流出する岩木橋(岩木川 弘前市)

八食センターで
今日から!

馬淵川では、昭和33年9月、台風21号及び台風22号の発生に伴い三八・上北地方、下北地方を中心に記録的な大雨となりました。9月17日、三陸沖より関東南部に停滞していた低気圧は、9日に発生した台風21号が東北地方を三陸沖へと通過したため、活動が活発化し、三八・上北地方では馬淵川、五戸川、奥入瀬川、七戸川等が氾濫しました。

一方、9月26日から27日にかけて太平洋沿岸を通過した台風22号では、上北地方を中心に大雨となりました。馬淵川流域は27日朝方より日中にかけて風雨が強く、剣吉水位観測所では、水位が最高で6.30mに達しました。普段の水位が0.2~0.3m程度のところですから、6mほども水位が上昇したことになります。

台風22号の風雨により、三八地方は、負傷者2人、建物被害(全壊9戸、半壊11戸、流失22戸、床上浸水817戸、床下浸水756戸)、耕地被害で水田冠水527町歩、畑冠水292町歩、道路損壊20箇所、橋梁流失7箇所、堤防決壊4箇所など、甚大な被害となりました。

当事務所では、昭和33年の洪水から50年になることから、この史実を風化させず日頃から水害へ備えようと、様々な啓蒙活動を行っています。その一つとして10月1日(水)~10月6日(月)までの6日間、八戸市の八食センターで「川の防災巡回パネル展」と称し、高瀬川河川事務所と合同でパネルを展示しています。また、10月13日には弘前市和田町の弘前地区河川防災ステーション(地図)の向かいの岩木川河川敷でも開催の予定です。

詳細はホームページ  をご覧ください。

青森河川国道事務所HP <http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/>